

町立厚岸病院から ～これからも医師体制を維持し 地域医療と福祉を支えます～

●問い合わせ／町立厚岸病院 ☎ 52-3145

■令和元年度患者数・決算状況 (単位：人)

入院患者	10,192
内科	8,540
外科	1,645
小児科	7
外来患者	40,814
内科	24,392
外科	4,672
小児科	6,407
整形外科	4,530
脳神経外科	813

(単位：千円)

内 訳	金 額
病院事業収益	1,201,259
医業収益	785,247
入院収益	236,441
外来収益	339,734
その他医業収益	66,316
負担金	142,756
医業外収益	416,012
患者外給食・その他医業外収益	103,047
他会計補助金・負担金	312,965
病院事業費用	1,183,256
医業費用	1,130,302
給与費	735,332
材料費・経費	314,145
減価償却費・資産減耗費	78,363
研究研修費	2,462
医業外費用	52,954
支払利息及び企業債取扱諸費	31,930
医療技術員確保対策費	3,951
雑損費及び長期前払消費税勘定償却	17,073
当年度純利益	18,003

※表示単位で四捨五入しているため合計額等は一致しません

町立厚岸病院は、町民の命と健康を支える中核的な医療機関として、内科、外科、小児科を基本に、整形外科および脳神経外科の定期診療と、24時間の救急医療体制を維持し、急性期から慢性期の患者さんの診察、そして地域での生活を支えられるよう、地域の人に密着した医療を提供しています。

厚生労働省が公表した地域医療構想の中で、再編・統合が必要な医療機関とされたところですが、この地域で唯一行っている透析医療や入院機能を有する医療機関であること、まちを支える世代が安心して仕事と子育てができ、安心した老後を過ごすことができるまちづくりには、町立厚岸病院は欠かせない重要な施設です。

また、乳幼児健診から一般健診ま

医師体制について

での各種健診による早期疾病の発見や、健康づくり事業と連携した各種予防接種の推進、健やかな生活を送るための健康講話や医療講演会など、健康維持・予防への取り組みにも力を注ぎ、『人生100年時代』と言われるようになった今日、若者から高齢者まで、全ての人が元気に活躍し続けられる社会の構築に向け、福祉との連携を進め、在宅での生活全般を支援していきます。

令和元年度における診療の基本となる医師体制については、内科医師2人、外科医師1人、小児科医師1人の、常勤医師計4人となりました。また、専門外来診療としては、消化器検査診療のほか、鉋路赤十字病院から週1回の整形外科診療を継続、

鉋路労災病院からの脳神経外科診療は隔週1回の診療を7月から週1回の診療に充実させ、継続できるところです。

不採算な医療の体制維持

町立厚岸病院は、公営企業という観点から、経営にあつては独立採算を求められる企業です。

しかし、町立厚岸病院は自治体病院でもあり、地域で必要とされる医療の中でも民間の医療機関が提供困難な分野である、へき地医療や24時間救急医療、高度医療などを確保し、提供する使命と役割を担っています。こうした医療は『不採算医療』と呼ばれ、この体制を維持するために国からの交付金のほか、町からの財政支援により、病院経営が成り立っています。

